

平成 22 年度第 1 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会 議事録

日 時：平成 22 年 6 月 10 日（木）午後 2 時 30 分ー 午後 5 時

場 所：京都大学宇治研究所本館 S 棟 5 階 防災研究所大会議室（D-1518）

出席者（敬称略）：丸井、寶、加賀屋、植松（代理大野）、桑野（代理橘）、水谷、矢田部、廣岡、間瀬、吉田、藤田、盛川、西上、野上、藤吉、牛山、真木、岡田、井口、事務局：塚上、小林

配付資料

- 1 平成 21 年度第 2 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録（案）
- 2 京都大学防災研究所自然災害研究協議会委員名簿・出席者名簿
- 3 地区部会報告及び平成 22 年度の計画
資料 3-1 北海道地区、3-2 東北地区、3-3 関東地区、
3-4 中部地区、3-5 関西地区、3-6 西部地区
- 4 平成 21 年度決算及び平成 22 年度予算案
- 5 全体活動計画
- 6 突発災害調査研究方法について
- 7 データベースについて
- 8 重点推進型共同研究採択通知
- 9 自然災害研究協議会ホームページアクセス解析結果

- ・開会に先立ち、京都大学防災研究所長 岡田憲夫教授より挨拶があった。
- ・前回議事録の確認（資料 1）および出席者（代理）の確認（資料 2）と挨拶があった。

議 事：

1. 平成 21 年度活動報告と平成 22 年度活動計画について

(1)地区部会報告及び平成 22 年度の計画（資料 3-1～3-6）

各地区委員より、説明がされた。

(2)平成 21 年度決算及び平成 22 年度予算案（資料 4）

H21 年度の決算が了承された。H22 年度予算は、トータルでマイナス 100 万円となるが、H22 年度重点推進共同研究の経費と調整して執行することが了承された。

(3)全体活動計画（資料 5）

2. 突発災害調査研究について（資料 6）

- ・突発災害調査研究費申請のガイドラインの説明があった。委員構成のところの分野に関して、「社会科学」を「リスク管理・社会科学」と修正した方が良いとの意見があり、修正することになった。
- ・提案通りに、今年度からの研究申請手順を踏むことが了承された。

3. データベースについて（資料7）

(1)人材データベース

人材データベースの現状が報告された。次回の協議までにデータの充実を図ることとなった。

(2)防災関連研究組織

ネット検索を利用して、組織一覧表を作成することとなった。

4. 平成 22 年度自然災害科学総合シンポジウムの開催について

いつ、どこで、内容に関して、担当者で案を作成することとなった。災害科学総合研究班ができてから 50 年がたつので、その記念講演会を企画してはのアイデアが出された。

5. 平成 22 年度京都大学防災研究所共同研究の採択について（資料8）

山口水土砂災害、宮城・岩手地震災害の継続研究について、西部支部委員および東北支部委員にお願いをした。

6. ホームページのアクセス状況と活用について（資料9）

アクセス回数に関する報告があった。

7. その他

1968 年のシンポジウム論文集の論文（東京大学工学部梅村先生）転載の了承を得た。

配付冊子等

D P R I Newsletter No.56

北海道地区自然災害科学資料センター報告 Vol.23

防災科技研 Web サイトからの情報発信

自然災害科学総合班の変遷表

（文責：間瀬）